



今回は一貫してエスペラント語で話され、埼玉大学名誉教授の佐々木照央先生（本学ロシア語学科卒業）が、エスペラント語・日本語間の通訳をしてくださった。

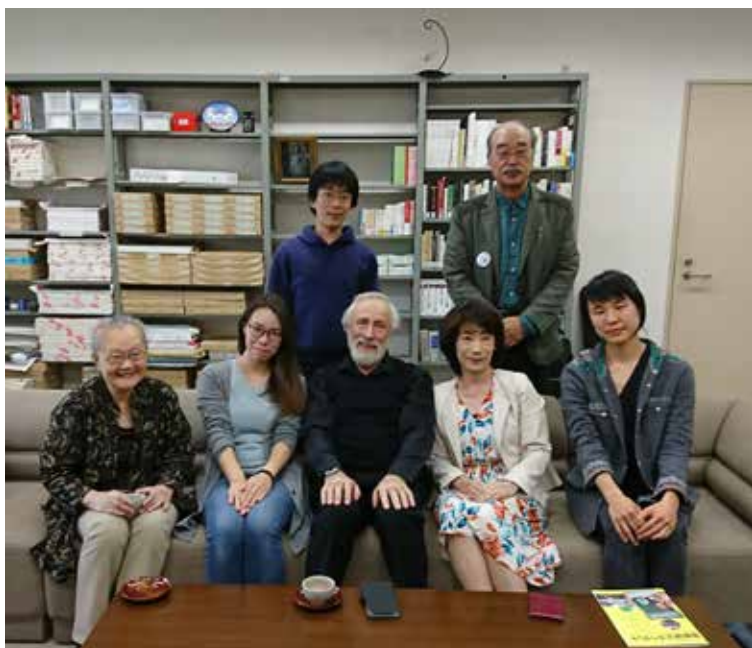
ザメンホフの理想がこのような形で受け継がれているという実例をまのあたりにすることができた貴重な機会であった。



質疑応答の様子

文化講演会（総合文化研究所主催「文化の多様性」プロジェクト）  
「ザメンホフとポストニコフ」  
～エスペラント語をめぐる理想と冒険～

日時：二〇一九年十月十五日（火）  
主催：東京外国語大学総合文化研究所  
使用言語：エスペラント語（通訳付き）  
講演と弾き語り…ミカエロ・ブロンシュティン  
通訳：佐々木照央（埼玉大学名誉教授）



ブロンシュティン氏を囲んで